

◆感想及び意見

- 地域の食べ物を知ってほしいと思っていますが、それに海外から県外から物資が入ってこなかったら、そのためにもっと地産地消を大切にしてほしいということ伝えるべきことが増えた気がしました。
- 河村さんの「5年後10年後の子供たちのために」という言葉が印象的でした。学校給食の現場のほかでもそういった思いで食に携わってくれている方がいらっしゃることを心強く思います。
- フーズファイルさんで扱っている学校給食用の商品を紹介してくれてもいいかと思った。
- 困難な状況を乗り越えた方の話は力強かった。地産地消のためにもフーズファイルさんの商品を活用し、和歌山の魅力を子ども達に伝えていきたい。
- 和歌山の食について広めるために色々な活動をされていることが分かりました。和歌山の食材を学校給食でももっと活用していく方法を考えていきたいです。
- フーズファイルさんの商品は地元食材の活用という点でも大変ありがたく使用する機会も増えています。食材について、加工の仕方や工夫、価格など具体的なところを聞いてみたかったな・・・と思いました。
- 時間があつたので、商品の紹介や、資料としていただいたパンフレット、回覧板についての紹介もしていたけるとよりよかったなと思いました。
- 子どもたちの安心安全や伝統的の面での「地産地消」だけでなく、世界情勢を鑑みた上で入手性の意味もあるという側面に気がつけました。
- 講演の後の控室での話の中でも、給食や栄養士の活動について前向きに協力していただけそうなので、今後も、さらにお願ひしてみたいと思っています。
- 最近よく耳にする「地産地消」。なぜ地産地消がよいのか、推進していくべきなのかが、腑に落ちる話でした。もし県外から食材が入ってこなくなった時に地元の食材を知っておくことが大切だという言葉がとても印象的でした。
- 地産地消について、「県外から物資が入ってこなくなるかも」という視点で考えたことがなかったので、どきりしました。
- 地産地消の大切さを改めて「良い事だ」「やらなければ」と思いました。
- 3人の子供はクジラ肉が「かたい」「生臭い」と苦手です。なんで給食にでるん？世界からひどいと言われているのに。と聞かれて答えられずにいました。帰ってから地産地消の大切さと共に話し聞かせます。
- 地産地消の大切さがわかった。
- コロナ禍になって、日本は海外に依存しているので、自国で食料、製品、e t cをまかなっていかなければいけないことに気づかされました。円安になり、国産国消に切り替えていかなければと思いました。
- フーズファイルさんも地元の食材を大切に考えられていて、伝統の食べ物をすすめられていて、学ぶ姿勢がすごいと思いました。
- 「食」の事から子供たちに学んでもらう、食を通じて「食育」を行う、これは私の仕事にも通じることだと思いました。
- 地元の食材のみの給食というのも、なかなかむずかしいけれど、どんどん増えていくとすばらしい。
- 地産地消は私たちにも取り組むべき課題であり、子どもたちに給食を通して今後も伝えていきたいと思う。
- 話が分かりやすく楽しかった！！
- 地産地消の重要性が増す現在を考える機会となりました。地産地消が日常になる、普通になるということが習慣となる未来のために頑張られているのだと思いました。